

# 内製化・アウトソーシングの比較図解



## 社内担当者による運用

- ✕ **属人化によるブラックボックス化**  
担当者が辞めると、更新期限や手続きの流れが分からなくなる  
前任者の踏襲によりミスが常態化する
- ✕ **採用難と教育コスト**  
環境法令に強い人材の採用は極めて困難な状態である  
育成した人材が流出したときの損失が大きい
- ✕ **法的リスク**  
古い係数や計算ミスなどによる虚偽報告リスクが存在する  
無資格コンサルによる代行は法律違反



## 専門家アウトソーシング

- ✓ **永続的な業務の標準化**  
外部パートナーとして、担当者の異動や退職に左右されない  
専門家による適正な業務フローが確立される
- ✓ **人的リソースの最適化**  
資金や時間などを本業へ集中させることが可能になる  
環境法令に関する採用・教育コストがゼロに
- ✓ **行政書士による届出申請**  
環境省認定脱炭素アドバイザーが係数を確認  
国家資格者による法令遵守の担保がある